

# タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年11月

こんにちは。鳥取県東南アジアビューローの辻です。

先日開催された METALEX 2016 期間中の11月24日に、鳥取県・島根県・大田区・山梨県・香川県から35社の企業が出展した「ものづくり海外取引商談会・交流会」が BITEC 国際展示場内グランドホールにて開催されました。商談会では出展企業との商談を希望する在タイ日系企業約30社ほか、タイ下請振興協会に所属するタイ企業など約50社の担当者が訪れ、業務提携や売買契約、販売代理店契約などの取引の可能性について、熱心な商談が行われました。



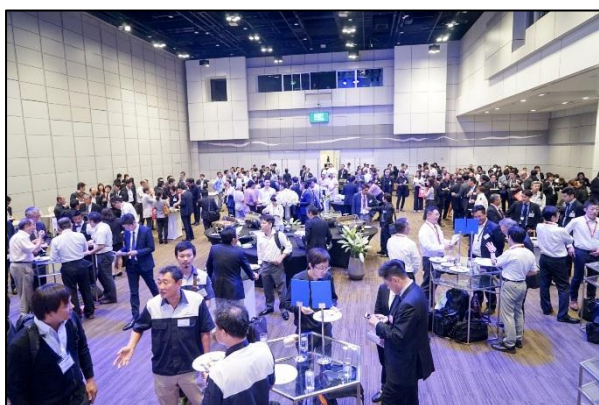
商談会の様子



タイ下請振興協会  
チャナティップ会長

午後から開かれた企業交流会ではさらに参加企業が増え、総勢160社の日本・タイ企業が一堂に会しました。主催者の一人であるタイ下請振興協会チャナティップ会長は「このような商談の場を提供することができて嬉しい。今後もタイ・日本両国の企業がお互いに発展できるような取引を続けて欲しい」とあいさつの場で呼びかけました。

今回の商談会・交流会運営をサポートしました当ビューローには、鳥取県から出展された参加企業の方から「早速、商談したタイ企業の工場を見学するアポイントを取った。この機会を今後のビジネスにつなげたい」といったお声をお寄せいただきました。東南アジアビューローではこのようなイベントなどを通じて、今後も鳥取県企業の皆様の東南アジア進出をサポートさせていただきますので、お気軽にご利用ください。



交流会の様子

# タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年11月

先月特集したマレーシア、当ビューロー拠点があるタイは ASEAN 地域における工業の中心的役割を担っていますが、マレー半島の先端に位置するシンガポールは、アジアの金融の中心として知られています。今月はシンガポールについてご紹介させていただきます。

## 【シンガポール基本情報】

データ出所：JETRO

1. 正式国名：シンガポール共和国（The Republic of Singapore）
2. 人口：553 万人（2015 年）
3. 国土：719.1 平方キロメートル（東京 23 区[626.7km<sup>2</sup>]をやや上回る規模）
5. 気候：熱帯モンスーン気候
6. 民族：中国系（74.3%）、マレー系（13.3%）、インド系（9.1%）、その他
7. 宗教：仏教、イスラム教、ヒンズー教、道教、キリスト教ほか

## ◇◆◇シンガポールの経済概況と日系企業の進出状況◆◆◇

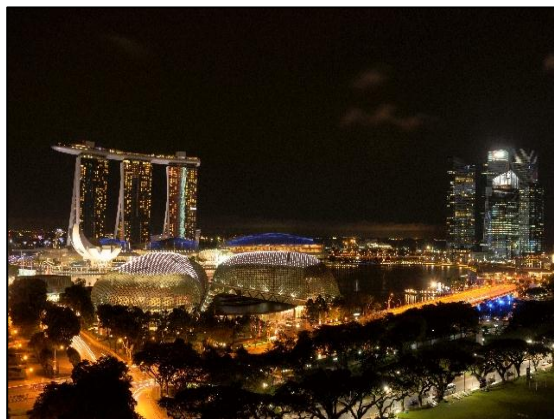
	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
実質 GDP 成長率 (%)	6.2	3.7	4.7	3.3	2.0
1 人当たり GDP (USD)	53,094	54,452	55,617	56,009	52,887
失業率 (%)	2.0	2.0	1.9	2.0	1.9

過去 10 年間で GDP 及び一人当たり GDP を 1.6 から 1.7 倍にする成長を達成してきたシンガポール経済ですが、2015 年の成長率は 2.0%、2016 年の予想成長率は 1.7%と低成長経済へと移行しています。その中で 2015 年には未来経済委員会を立ち上げ、成長する産業及び市場における競争力、企業の技術革新、グローバル化における世界のハブ機能の維持、都市インフラの整備、国民の技能向上の 5 つの分野で経済戦略を 2016 年末までに策定を進めています。

このように他の東南アジア諸国とは異なる戦略によって形成された高度なビジネス及び住環境、国民の高い英語力及び教育水準、発達した金融機能、アジアのハブとしての位置付けなどにより、順調に金融・流通・製造業を中心に直接投資を誘致し続けています。



シンガポールの金融街



中心部マリーナベイの夜景

# タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年11月



シンガポールの地理的優位性

シンガポールの地図

外資企業の主な進出形態：

## 1. アジアにおける地域統括拠点

世界におけるアジア市場の重要性が高まる中、シンガポールの地理的優位性、高い資本取引の自由度、低い税率、良好なビジネス環境などの理由から、アジアにおける事業強化を目的として地域統括拠点の設置が続いています。統括拠点の設置は大企業が中心ですが、それらの企業のサポート企業として、専属広告代理店、大手法律事務所や、M&A アドバイザリー企業なども相次いで拠点を設置しています。

## 2. シンガポール及びアジア市場に向けたサービス業：

飲食店や小売などの進出は早くからなされていますが、飲食店については中小の和食専門店他、和食以外の日本の飲食店の進出も多くなり、日本の飲食や食材を専門に扱う専門店街もできています。小売業についても、シンガポールへの進出と多店舗展開が進んでいます。その他サービス業も含め、シンガポールから他のアジア諸国への進出拠点としての機能を設置している例も多くみられます。

## 3. 東南アジア向け研究開発拠点：

研究開発拠点の設置に関しては、シンガポール政府が推進していることもあり、規制整備、誘致に関するインセンティブ、税制優遇などがあります。また、研究開発にかかわる人材の採用が比較的容易であることもあり、日本企業を含む多国籍企業を中心に研究開発拠点が設置されています。

鳥取県東南アジアビューロー Tottori-Southeast Asia Trade and Tourism Bureau  
担当：辻 三朗 Saburo Tsuji  
Address:1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/C, Soi Sukhumvit 25, Sukhumvit Rd.,  
Klongtoey-Nua,Wattana,Bangkok 10110  
Tel : +66-(0)-2-260-1057  
Mobile : +66-(0)-86-358-7298  
Mail : [tottori@aapth.com](mailto:tottori@aapth.com)

当拠点の運営法人（鳥取県より業務委託）

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インド・メキシコにて主に日系中堅・中小企業様の海外進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

# タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年11月

## ワンページタイ経済

項目	単位	2013	2014	2015	2016
GDP 成長率	前年比ベ (%)	2.80	0.9	2.8	3.3 (1~9月)
人口*	千人	68,382	67,065	67,293 (12月)	67,461 (9月)
労働者の数*	千人	39,808	38,963	39,165	37,720 (10月)
失業率**	%	0.72	0.84	0.89	1.01 (10月)
最低賃金*	バンコク	300	300	300	300
	チョンブリー	300	300	300	300
	アユタヤー	300	300	300	300
	ラヨーン	300	300	300	300
賃金：全国製造業の平均	バーツ	11,066	12,074	12,305	12,415 (10月)
インフレ率**	前年比ベ (%)	2.19	1.90	▲0.90	0.05 (10月)
中央銀行政策金利*	%	2.25	2.00	1.50	1.50 (11月)
普通貯金率**	%	0.68	0.59	0.56	0.47 (10月)
ローン金利(MLR) **	%	7.16	6.96	6.75	6.50 (10月)
SET 指数*	1975年：100	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,510.2 (11月)
バーツ/100円**	バーツ	31.53	30.77	28.31	32.67 (10月)
バーツ/米ドル**	バーツ	30.73	32.48	34.25	35.24 (10月)
円/米ドル**	円	97.6	105.84	121.0	108.2 (10月)
車販売台数 (1月からの累計)	台数	1,337,631	884,346	795,905	635,293 (9月)
BOI 認可プロジェクト	件数	2,016	1,662	2,237	1,302 (9月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	1,027.3	729.4	809.4	675.6 (9月)

\*期末、\*\*平均